
部屋に最適な音響システムを自動設計する Web ブラウザベースのソフトウェア ヤマハ ルームプランニングソフトウェア『ProVisionaire Plan』 ～ XTEN-AV との技術連携も開始、より詳細な音響設備の提案を実現 ～

ヤマハ株式会社は、プロオーディオ製品を使用した音響システムの設計、制御、管理を行う統合プラットフォームソフトウェア「ProVisionaire シリーズ」のラインアップとして、ルームプランニングソフトウェア『ProVisionaire Plan』を公開しました。

 ProVisionaire Plan

『ProVisionaire Plan』は、音響設備を提案する法人・個人のための Web ブラウザベースのソフトウェアです。機器や部屋の環境といった専門知識を必要とする音響設備の提案について、簡単な設置先の情報を入力するだけで、提案書のベースとなるマイクロフォンやスピーカーの機器リストやレイアウト図の出力が行えます。

初期バージョンは、遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション「ADECIA（アデシア）」に対応し、部屋の寸法や話者の位置の情報を入力するだけで、「ADECIA」のコンポーネント、たとえばワイヤレスマイクロフォン「RM-W シリーズ」やシーリングアレイマイクロフォン「RM-CG」、Dante/PoE 対応スピーカー「VXL シリーズ P モデル」「VXC シリーズ P モデル」などを要件にあわせて自動で機器選択・レイアウトし、機器リストや設置後イメージをグラフィカルに表示します。自由に視点を変更することができる 3D グラフィック表示や、配置されたマイクロフォンの收音範囲やスピーカーのカバーエリアを可視化する機能も搭載されているため、エンドユーザーがシステム導入後を明確にイメージしながら検討できます。エンドユーザーの要件に適した製品を素早く提案できることで、音響ソリューションビジネスにおけるお客様とのコミュニケーションを円滑にし、ワークフローを効率化します。今後は、対応製品を追加し、設計可能なシステムを拡大する予定です。

また、当社は、AI を活用したクラウドベースの業務用 AV デザインプラットフォームを提供する XTEN-AV との技術連携協業を開始しました。これにより、『ProVisionaire Plan』は XTEN-AV の AV TOOLS 機能で製品検索できるだけでなく、特定のプロジェクトに合わせた自動機器選定にシームレスに統合されます。ユーザーにワンストップ体験を提供することで、オーディオシステム設計をさらに加速し、全体的な作業量とコストを削減します。XTEN-AV では今後、『ProVisionaire Plan』で作成されたルームデザイン情報を統合することも検討しています。

< 『ProVisionaire Plan』 へのアクセス >

<https://provisionaire.yamaha.com/pvplan/>

< 『ProVisionaire Plan』 の特長 >

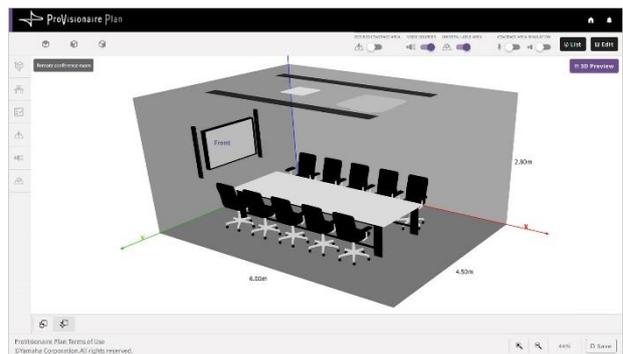
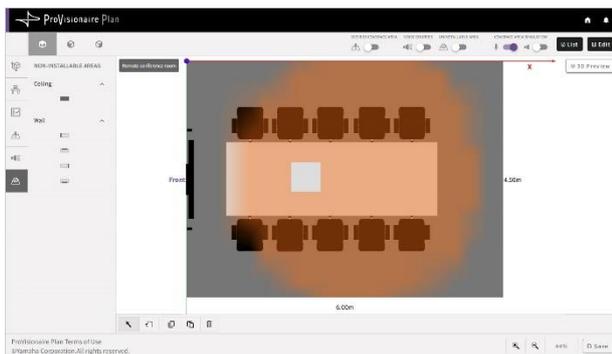
- ソフトウェアのインストールが不要な Web アプリケーションのため、ブラウザを使用して必要なときにすぐに始めることができます。
- 部屋の用途を選択し、部屋の広さや既存の家具・障害物やノイズ発生源の位置を入力していくと、その環境に適した機器と配置を自動で設計できます。
- 設計どおりに設置したときのマイク・スピーカーのカバーエリアを確認できます。提案の妥当性を示したり、機器の構成や台数を変更したときに希望どおりにエリアをカバーしているかを確認したりすることができます。

< 動作環境 >

インターネットに接続した状態で、以下のブラウザで動作します。

Microsoft Edge、Google Chrome

※最新バージョンのブラウザを推奨。コンピューター以外の端末での動作は保証しかねます。



『ProVisionaire Plan』による設計画面

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 圭 TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/

ヤマハ プロオーディオ製品サイト <https://jp.yamaha.com/products/proaudio/>